

## 2022年10月度 高島屋営業報告

2022年3月から「収益認識に関する会計基準」を適用しておりますが、営業報告で開示する売上高につきましては、従来の基準（総売上高）で開示しております。

### 〔売上高 総計〕

(株) 高 島 屋 計 ※1	(前年比 単位:%) (株) 高 島 屋 お よ び 国 内 百 貨 店 子 会 社 計
+14.9	+14.3

### 〔店舗・事業部別 概況〕

			(前年比 単位:%)		
		売上高	入店客数		
大 阪 店	+19.2	+25.9	大 宮 店	+1.6	△5.5
堺 店	+0.8	+4.4	柏 店 ※2	+1.1	+1.9
京 都 店 ※2	+11.4	+4.2	(株) 高 島 屋 各 店 計	+14.7	+10.1
泉 北 店	+3.2	△1.1	岡 山 高 島 屋	+7.7	+6.9
日 本 橋 店	+5.4	+12.0	岐 阜 高 島 屋	+6.3	+0.2
横 浜 店 ※2	+12.7	+11.9	高 崎 高 島 屋	+5.5	+5.6
新 宿 店	+47.3	+20.4	(株) 高 島 屋 各 店 お よ び 国 内 百 貨 店 子 会 社 計	+14.1	+9.8
玉 川 店	+9.3	+4.5	法 人 事 業	+28.6	
立 川 店	+1.9	△1.5	ク ロ ス メ デ ィ ア 事 業	△0.9	

※1. (株)高島屋の売上高は、(株)高島屋各店、法人事業、クロスメディア事業を含みます。

※2. 京都店は「洛西店」、柏店は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」、横浜店は「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」の売上高をそれぞれ含みます。

### 〔商品別売上高〕

			(前年比 単位:%)		
		(株)高島屋	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社		
衣料品	+14.4	+14.0	食料品	+8.6	+8.2
紳士服・洋品	+14.4	+13.6	生鮮食品	△0.3	△0.6
婦人服・洋品	+17.4	+16.9	菓 子	+18.7	+17.8
子供服・洋品	+0.6	+2.4	惣 菜	+10.9	+10.8
その他衣料品	+0.1	+0.4	そ の 他	+2.1	+2.2
身のまわり品	+39.9	+38.0	食堂・喫茶	+18.5	+18.3
家庭用品	△9.8	△9.9	雑貨	+9.7	+9.5
家 具	△5.3	△7.4	化 粧 品	+8.3	+7.5
家 電	+35.7	+41.5	美術・宝飾品・貴金属	+6.6	+7.1
その他家庭用品	△17.5	△17.4	そ の 他	+31.0	+29.8
			サ ー ビ ス	+50.3	+50.0
			そ の 他	+2.9	+1.0
			合 計	+14.9	+14.3

○百貨店は、高額品が好調であることに加え、入国規制の緩和によるインバウンド売上の増加や、祝日の1日増により、前年実績を上回りました。なお、2019年比は、同年10月の消費増税後の売上減少の影響を受けております。

	前年比	2019年比	2018年比
店頭売上	+14.1%	+21.7%	△2.1%
免税売上	+262.9%	△34.1%	△45.3%
免税を除いた店頭売上	+10.6%	+26.7%	+1.6%

※2019年10月の消費増税の影響が生じるため、2018年比を記載しております。

○法人事業は大口受注により、前年を上回りました。

○11月の店頭売上は、14日までの累計で前年比+11.4%（2019年比+9.0%）、免税売上は前年比+337.5%（同△16.2%）、免税を除いた店頭売上は前年比+7.3%（同+10.7%）で推移しています。